

2026 年 1 月 26 日

一般社団法人日本病院薬剤師会
会長 武田 泰生 殿

公益社団法人日本小児科学会
会長 滝田 順子



シメチジン製剤の在庫逼迫に伴う、
消化性潰瘍等に対する処方変更提案についてのご配慮のお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

自己炎症性疾患の一つである「周期性発熱・アフタ性口内炎・咽頭炎・リンパ節炎症候群（PFAPA 症候群）」はまだ原因がわかっていない主に小児に発症する疾患で、周期的な発熱により患者本人だけでなく看護にあたる患者家族も日常生活および社会生活にたびたび困難を強いられております。近年では小児だけでなく成人で発症する患者も一定数いることが解ってまいりました。この疾患に対してはシメチジンが著効することが知られており、その有効性等から診療報酬上の使用が社会保険診療報酬支払基金より認められております。一方、消化性潰瘍等（関節石灰化予防に対する適応外使用が行われていると承知しておりますが、この適応も含む）に対しては他の H_2 受容体拮抗薬で代替可能であることから、多くの製薬会社がシメチジンの製造を中止し、その供給量は極めて少なくなっております。PFAPA 症候群に対しては他の H_2 受容体拮抗薬では代替は困難と考えられ、今後の供給量の予測から推定しますと全国の PFAPA 症候群の成人・小児患者の治療を行うことがかなり厳しい状況となっております。

この供給減少に対応するため、「本製剤処方時の配慮についてのお願い」は日本医師会、日本臨床内科医会及び、日本整形外科学会にもお送りしております。貴会会員におかれましても、関係医師に本通知の内容を周知いただくと共に、シメチジンは PFAPA 症候群に限って使用されるよう、消化性潰瘍等に対してはシメチジンの処方を控え、他の H_2 受容体拮抗薬を処方提案する等のご高配をお願い申し上げます。

このような薬剤供給減少の折、本学会から貴会の先生方に無理なお願いをすることを、何卒お赦しいただければ幸いに存じます。

敬具



令和 8 年 1 月 29 日

一般社団法人日本病院薬剤師会 御中

日本小児科学会事務局
〒112-0004
東京都文京区後楽 1-1-5
水道橋外堀通ビル 4 階
電話 03-3818-0091
Fax 03-3816-6036

書類送付のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
下記の通り、書類をご送付いたしますので、ご査収くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. シメチジン製剤の在庫逼迫に伴う、消化性潰瘍等に対する処方変更提案について
のご配慮のお願い 1 通

以上